



*Our Mind, Timeless*  
*Our Challenge, Timeless*

**沖繩セルラー**

**2024年3月期  
第3四半期決算資料**

STOCK CODE : 9436

---

## 令和6年 能登半島地震について

2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

沖縄セルラーグループでは、この地震により被災された方々への支援と復興のため、沖縄県を通じて災害義援金として金 500 万円を寄付しました。

一日も早い被災地の復興を心よりお祈り申し上げます。

# 24年3月期 3Q サマリ



## 業績



## 増収増益

営業収益 : 584億円 (YoY +1.0%)

営業利益 : 136億円 (YoY +4.9%)



## 各事業



モバイルは通期予想に対し**好調**

FTTHは通期予想を**上回る**進捗

auでんきは通期予想に対し**順調**

モバイル

HS純増数※ : 10,600契約 (通期予想 : 13,000契約)

FTTH

純増回線数 : 4,500回線 (通期予想 : 4,000回線)

ライフデザイン

auでんき純増件数 : 7,200契約 (通期予想 : 10,000契約)

※HS (ハンドセット) : スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

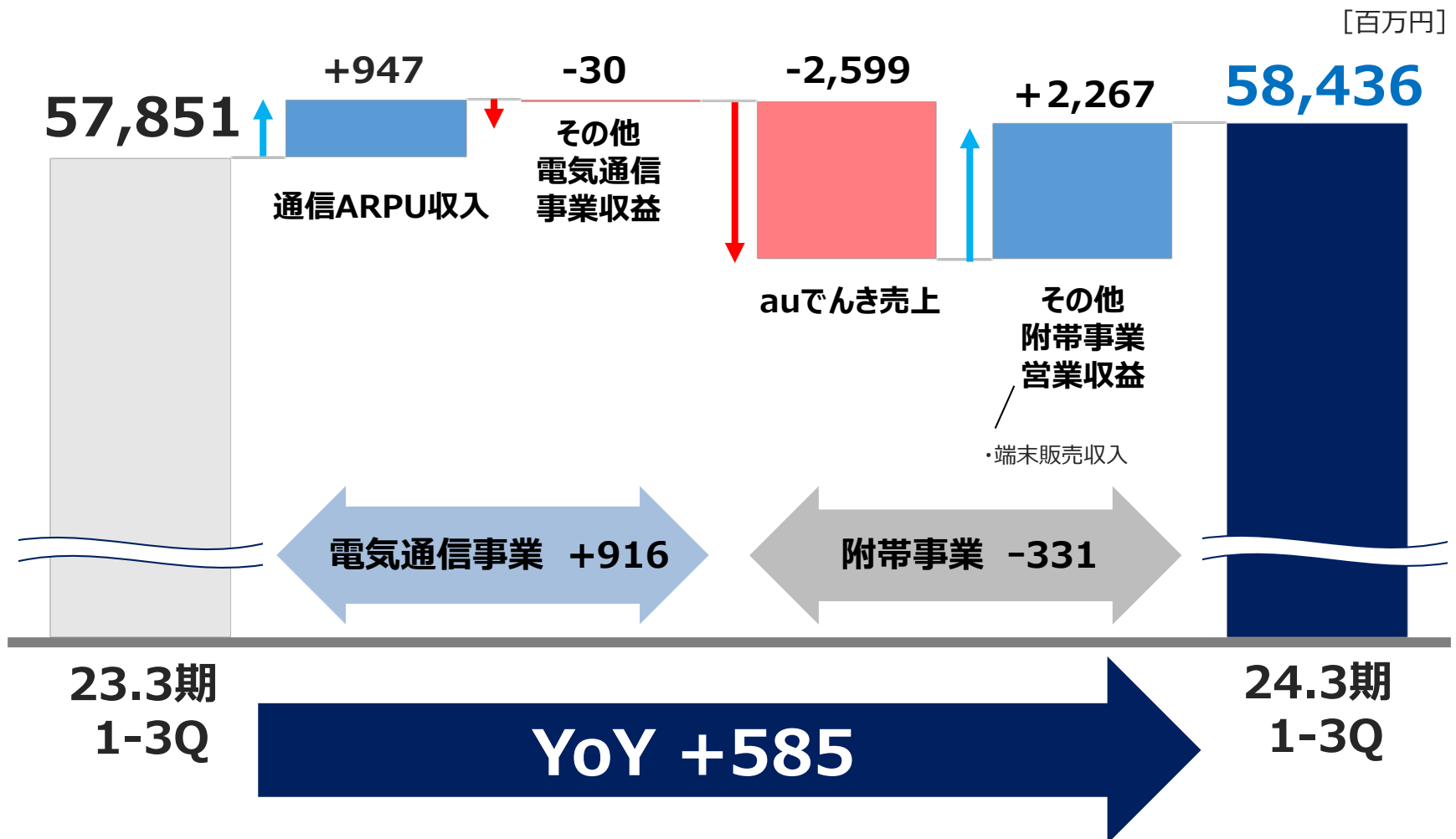
# 連結損益概況

[百万円]	23.3期 1-3Q	24.3期 1-3Q	増減	増減率
営業収益	57,851	58,436	+585	+1.0%
営業利益	13,038	13,672	+634	+4.9%
経常利益	13,110	13,664	+553	+4.2%
当期純利益*	8,814	9,577	+763	+8.7%
EBITDA	17,995	18,756	+760	+4.2%

\*親会社株主に帰属する当期純利益

# 営業収益 増減要因

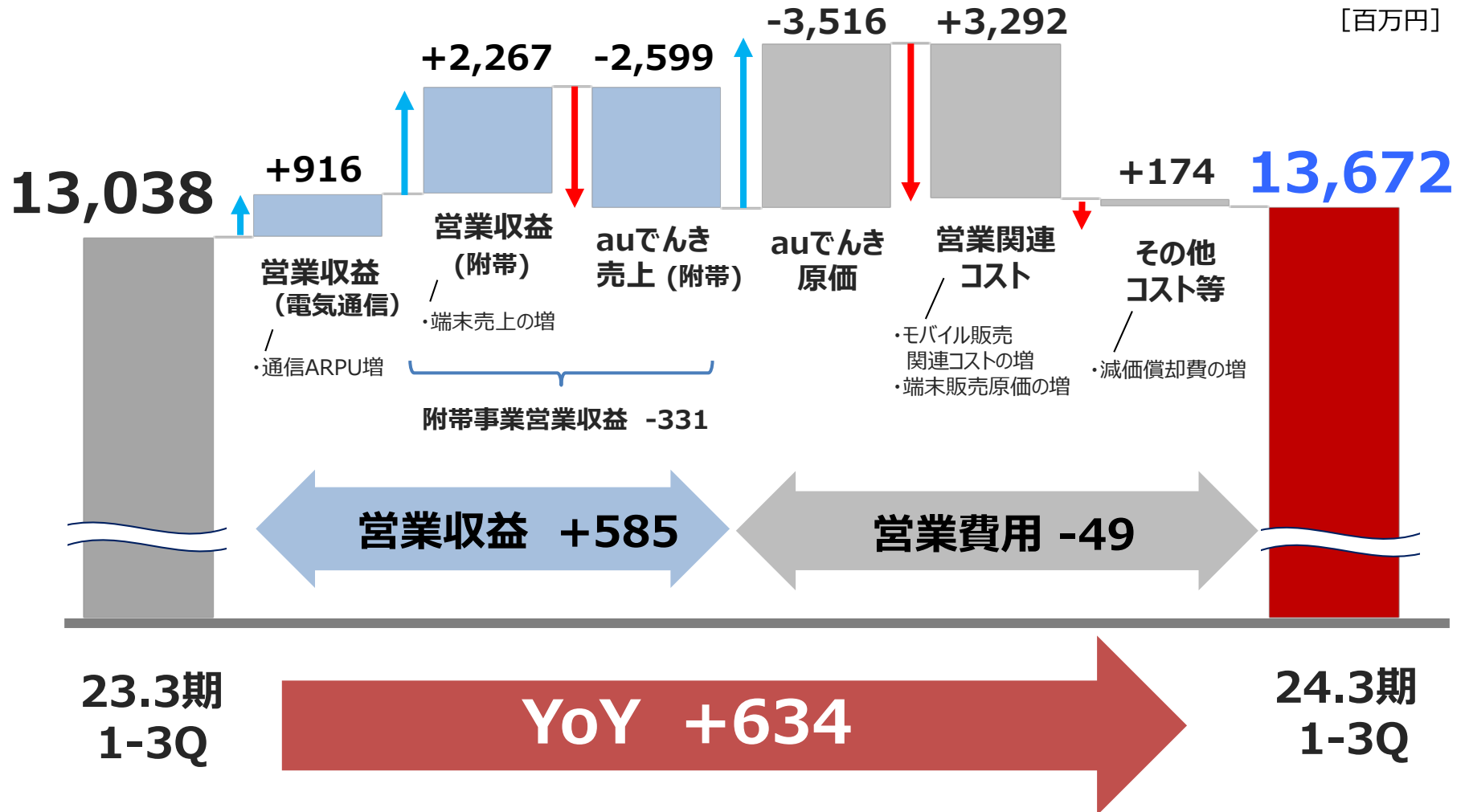
auでんきの売上は減少しているものの、通信ARPU収入や  
端末販売収入の増加により増収となった



# 営業利益 増減要因

営業関連コストが増加したものの、通信ARPU収入の増加に加え、auでんきの採算が改善したことにより増益となった

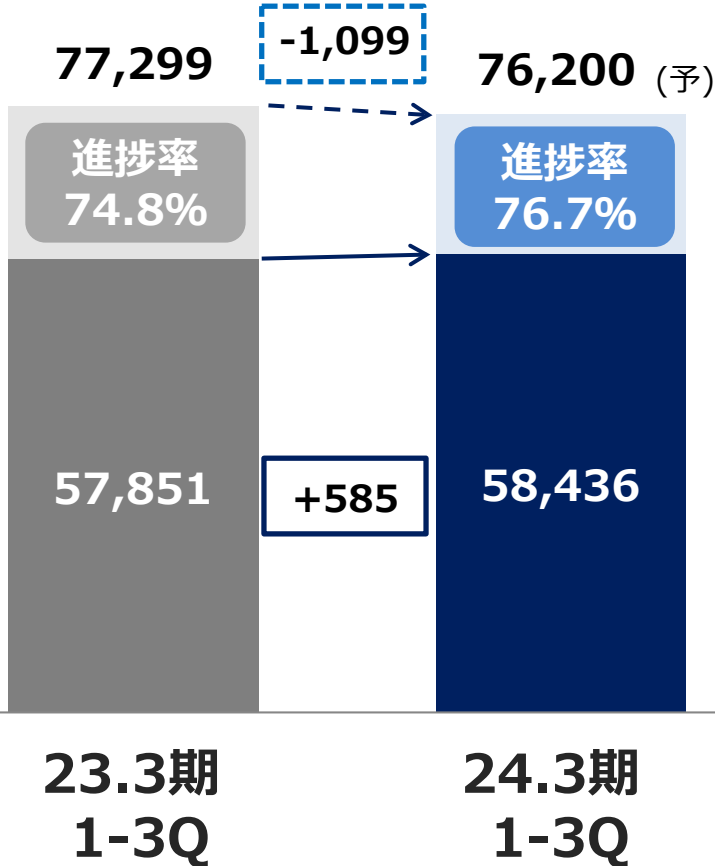
[百万円]



# 業績予想対比

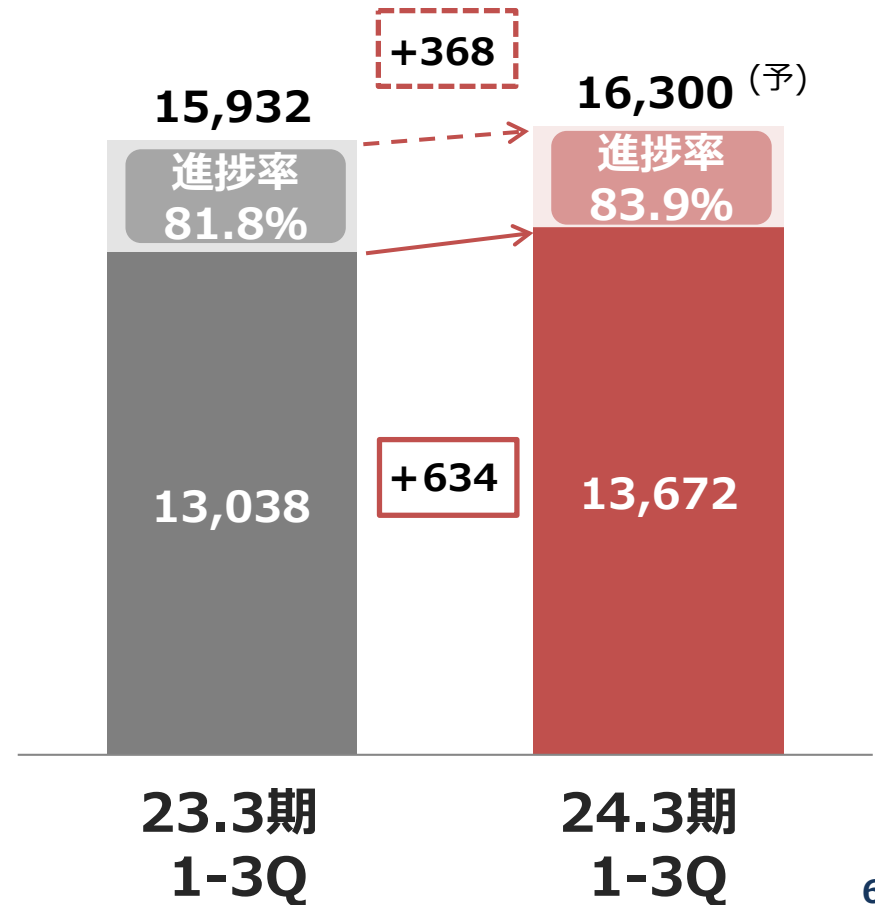
営業収益・営業利益ともに前期を上回る順調な進捗

## ■ 営業収益



## ■ 営業利益

[百万円]



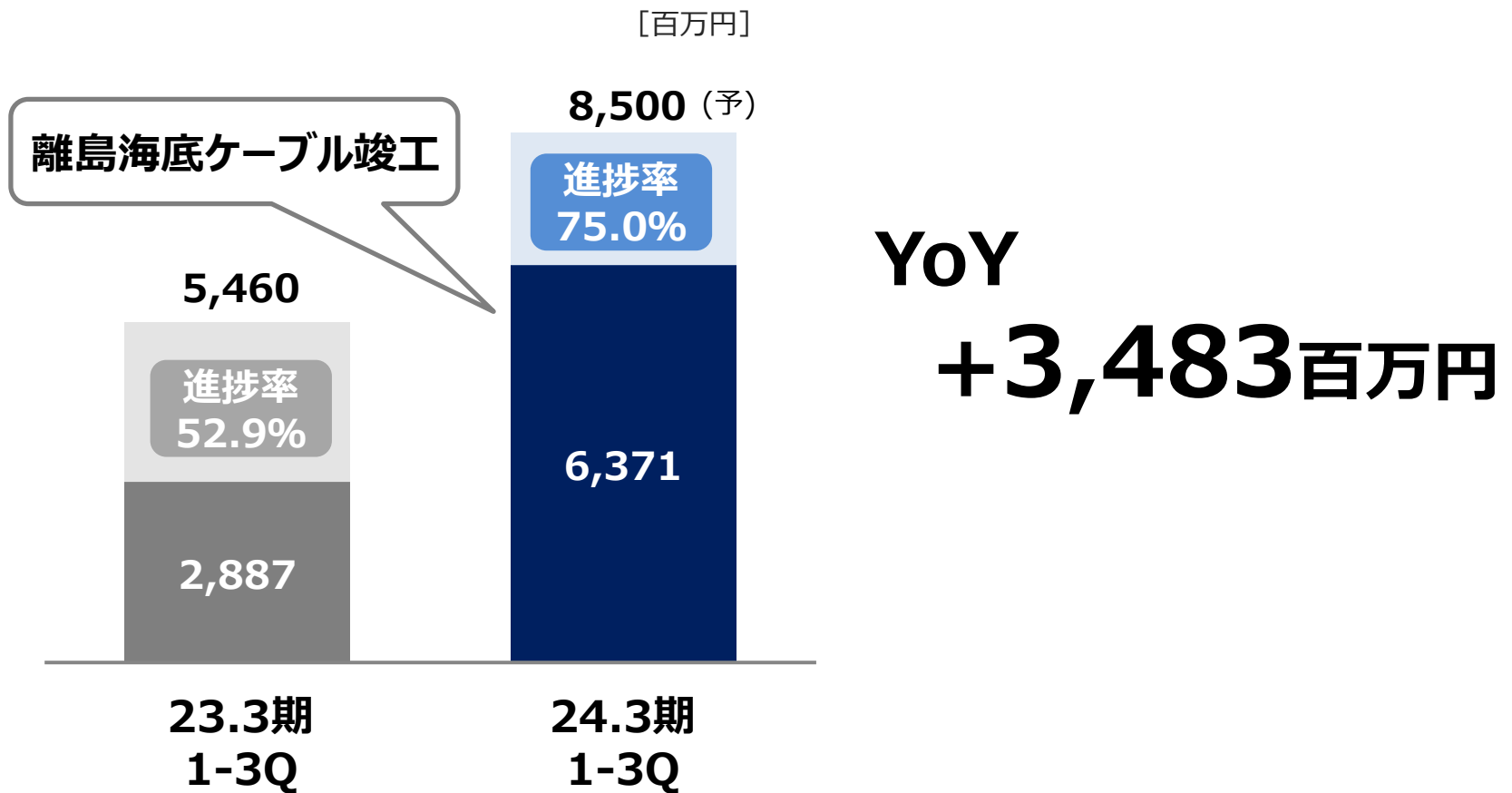
# その他業績概況

[百万円]	23.3期 1-3Q	24.3期 1-3Q	増減	増減率
フリーキャッシュフロー	7,409	15,498	+8,088	109.2%
関係会社への 貸付増減額を除く	5,063	3,623	-1,440	-28.4%
設備投資(竣工)	2,887	6,371	+3,483	120.6%



# 設備投資(竣工)

設備投資は計画に対し遅滞なく進んでおり  
オンラインの順調な進捗



---

# モバイル

*au* povo

UQ mobile

# モバイル稼働概況

前期比+3,000の純増を確保  
端末販売台数は前期比8.9%増加

	23.3期 1-3Q	24.3期 1-3Q	増減	増減率
純増数※1	7,600	10,600	+3,000	+39.5%
総契約数	657,000	672,800	+15,800	+2.4%
端末販売台数	107,600	117,200	+9,600	+8.9%

※HS（ハンドセット）：スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

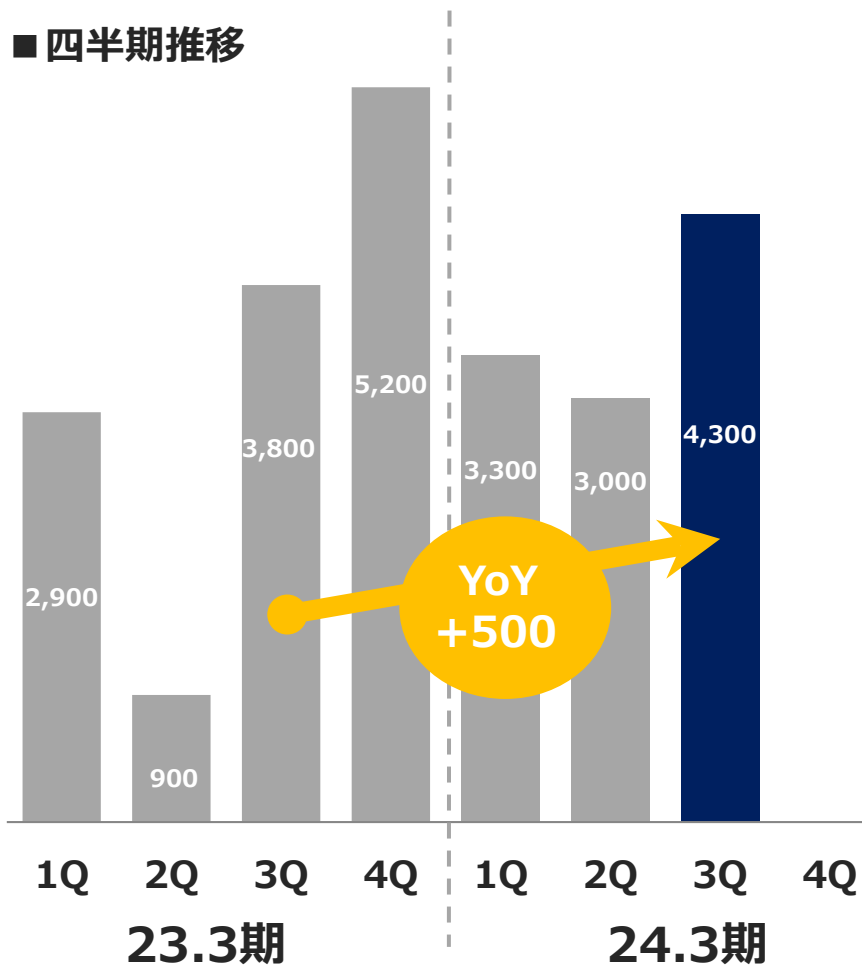
※純増数、総契約数及び端末販売台数は百契約未満を四捨五入しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

※1) 23.3期純増数は、3Gサービス終了に伴う解約数（2,300契約）を含む

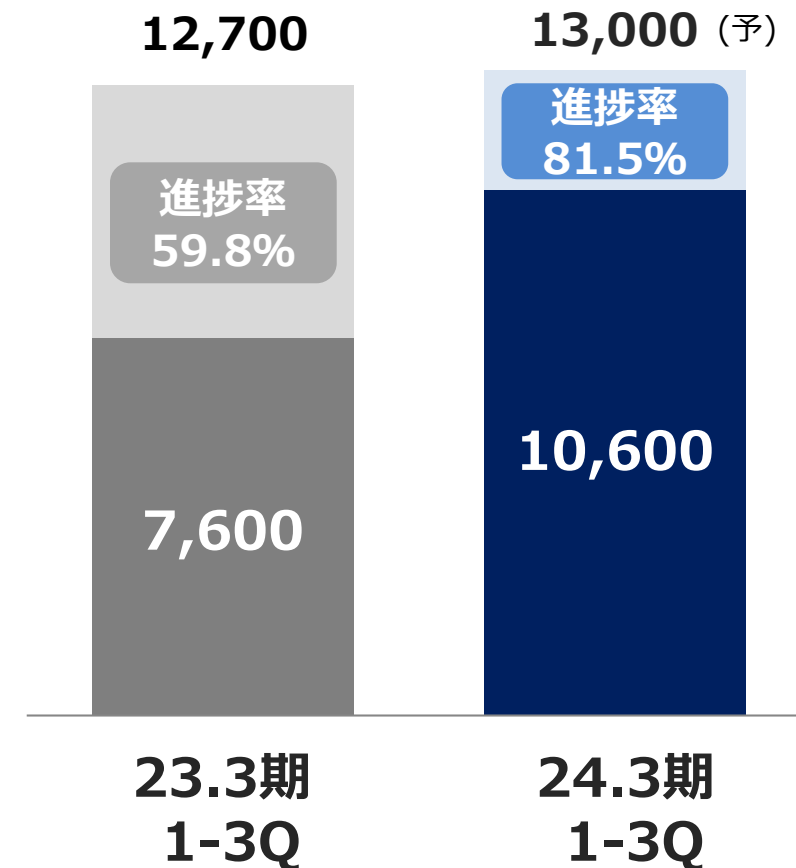
# モバイル純増数

電気通信事業法改正前の駆け込み需要を取り込み、3Qの純増は計画比プラスで推移。通期予想に対しても好調な進捗

■ 四半期推移



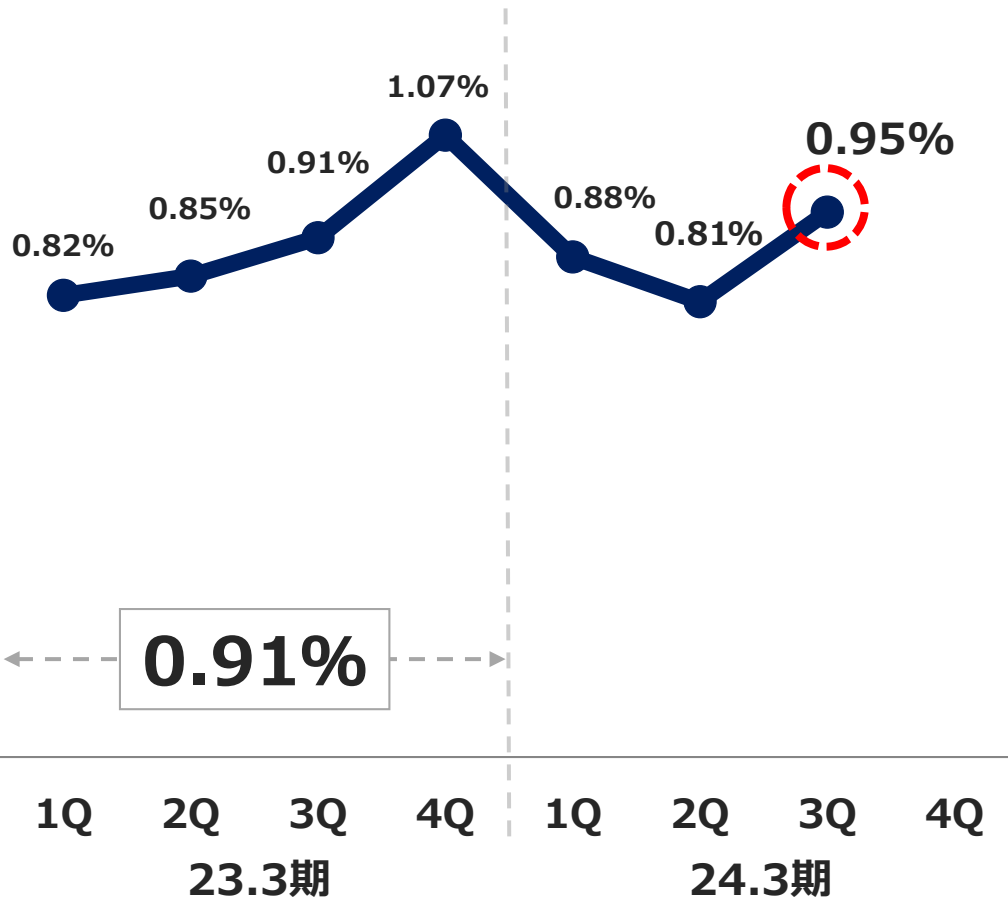
■ 通期予想に対する進捗



※HS（ハンドセット）：スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

# マルチブランド解約率推移

電気通信事業法改正前の駆け込み需要により、市場の流動性が高まったことが影響し、3Qの解約率は0.95%となった



**0.95%**  
(YoY +0.04P)

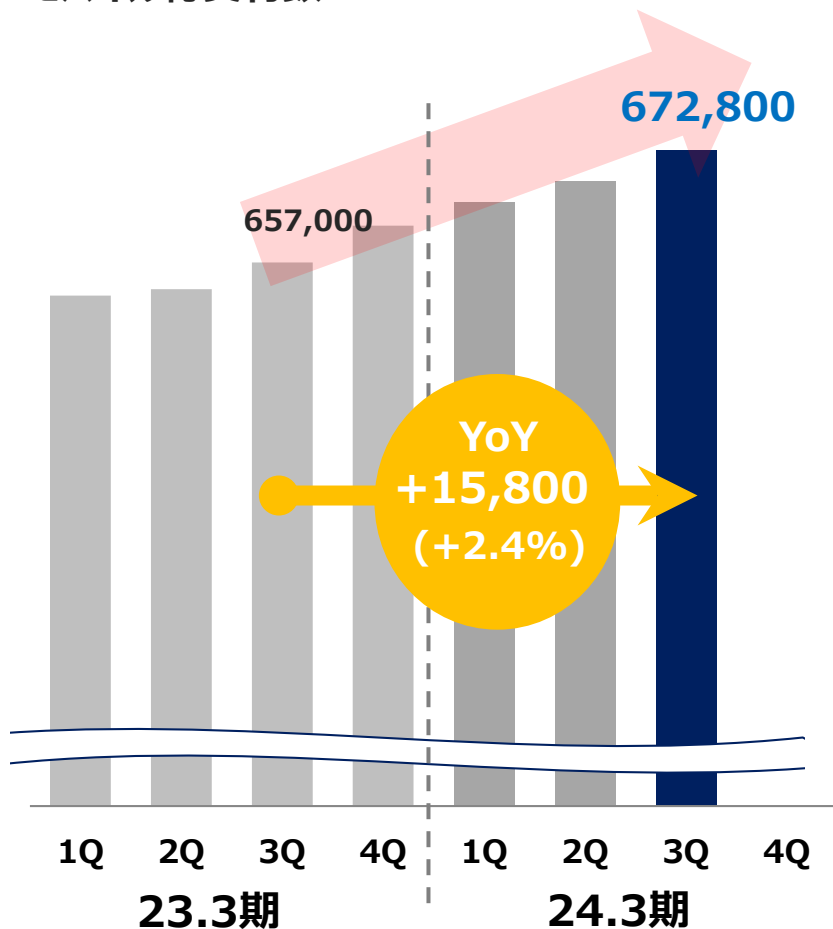


- \*HS (ハンドセット) :スマートフォンとフィーチャーフォンの合計
- \*3Gサービス終了に伴う解約は含まない
- \*携帯電話番号ポータビリティ (MNP制度) を利用してau、UQ mobile povovoの間で乗り換えが行われる際の解約は含まない。

# モバイル総契約数推移・au5G浸透率

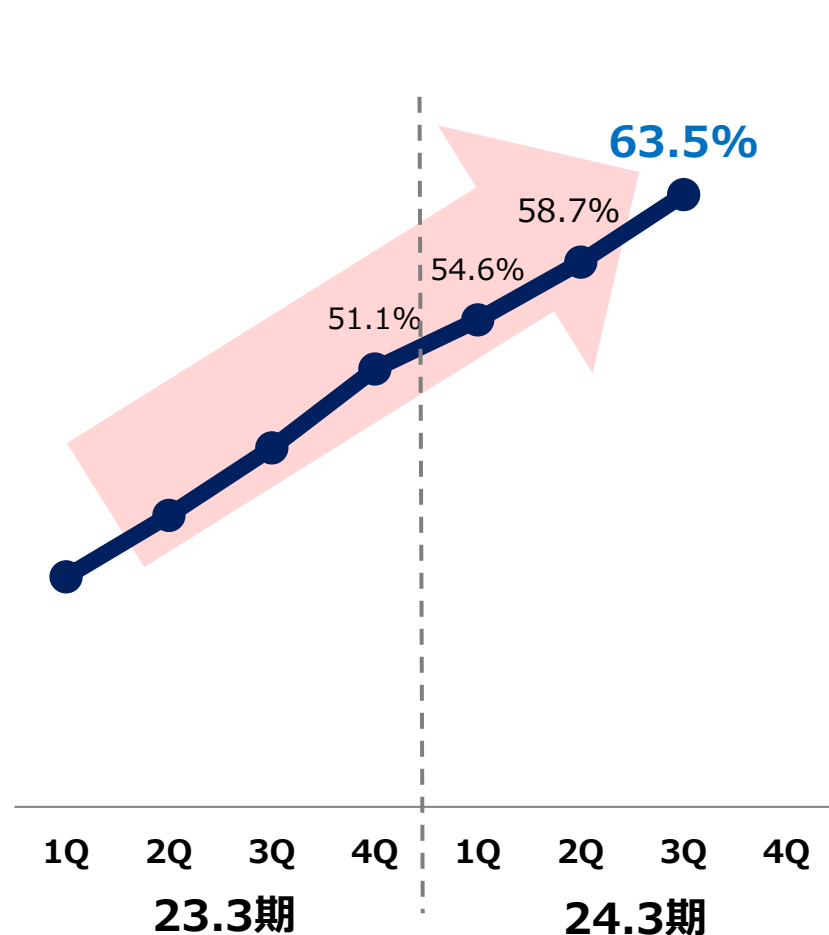
モバイル総契約数とau5G浸透率は着実に増加  
5G浸透率は60%を突破

■モバイル総契約数



※ハンドセット

■au5G浸透率



※auスマートフォンにおける5G浸透率 13

# マルチブランドARPU収入概況

通信ARPU収入は前期比3.6%増  
付加価値ARPU収入は前期比8.7%増と共に伸長

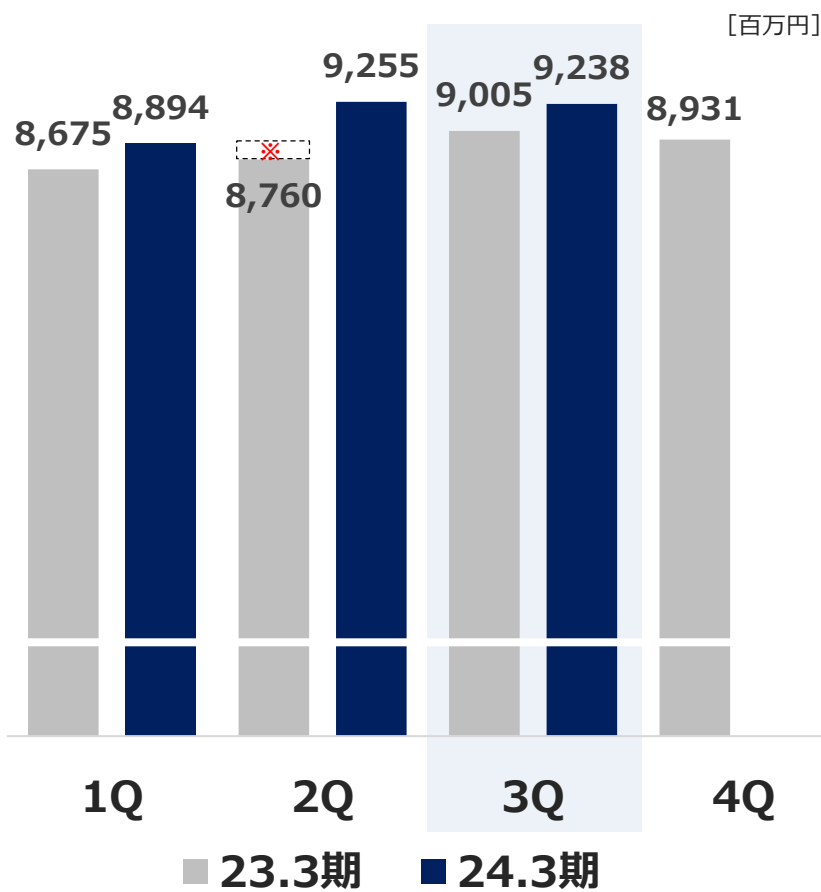
[百万円]	23.3期 1-3Q	24.3期 1-3Q	増 減	増減率
総合ARPU収入	31,201	32,563	+1,361	+4.4%
通信ARPU収入	26,441	27,388	+947	+3.6%
付加価値 ARPU収入※1	4,759	5,174	+414	+8.7%

※1 補償等を含む

# マルチブランド通信ARPU収入

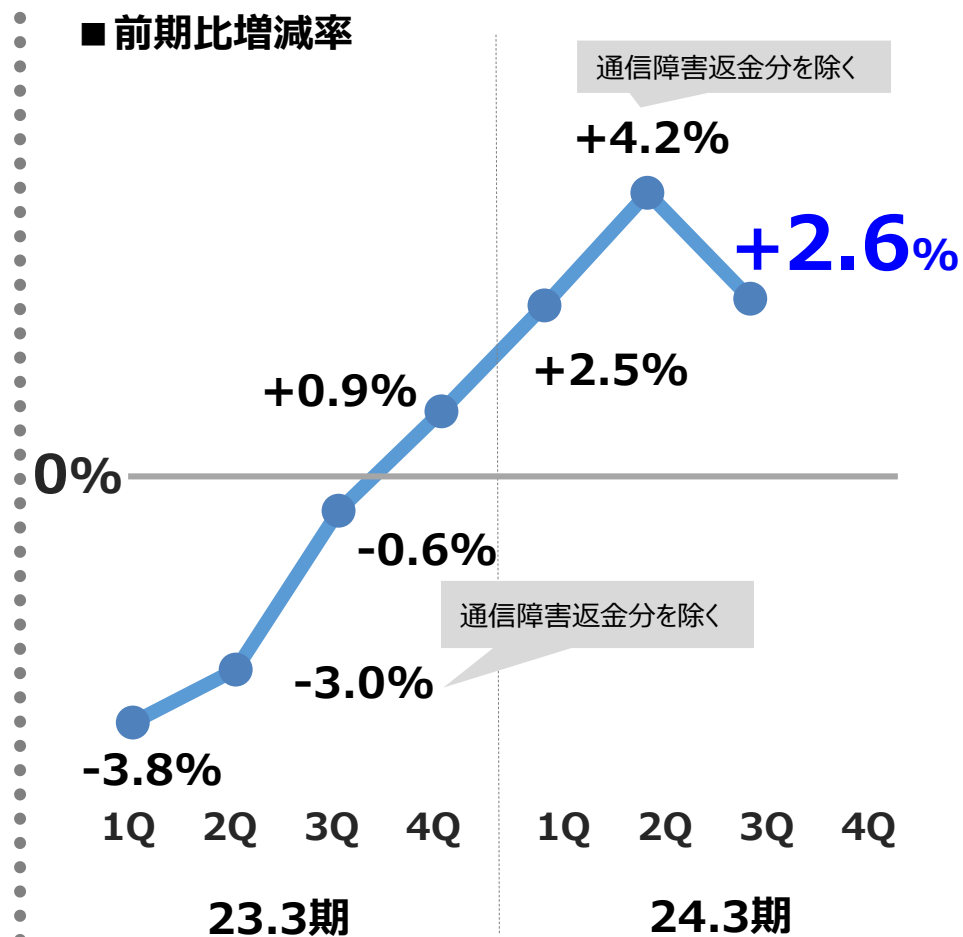
3Qの通信ARPU収入は前期比2.6%増  
通信ARPU収入は前期実績を上回るトレンドが定着

■ 通信ARPU収入



※通信障害返金分 (123百万円)

■ 前期比増減率

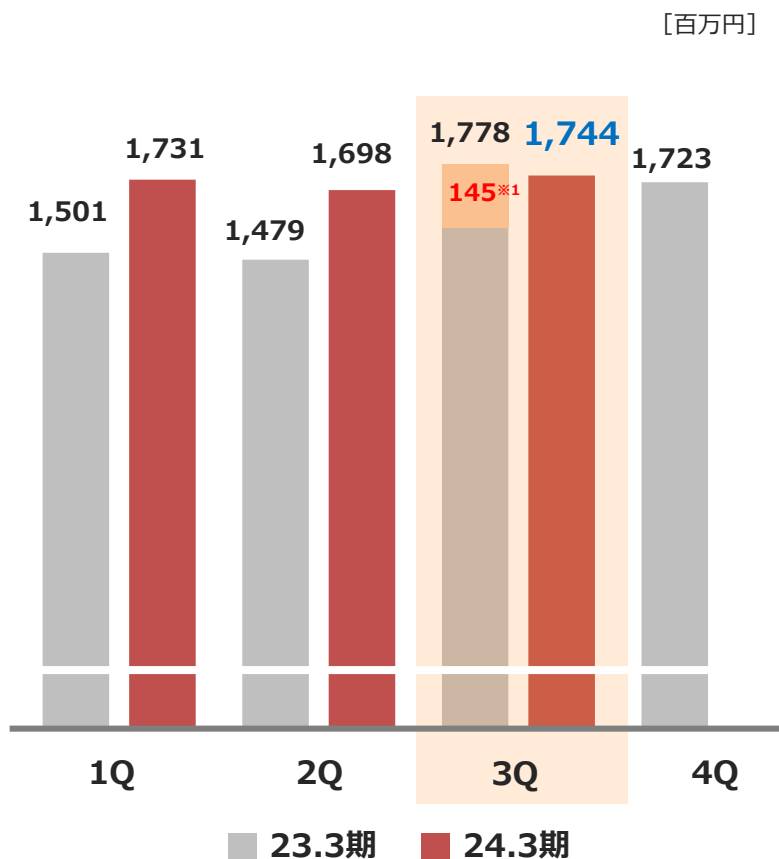




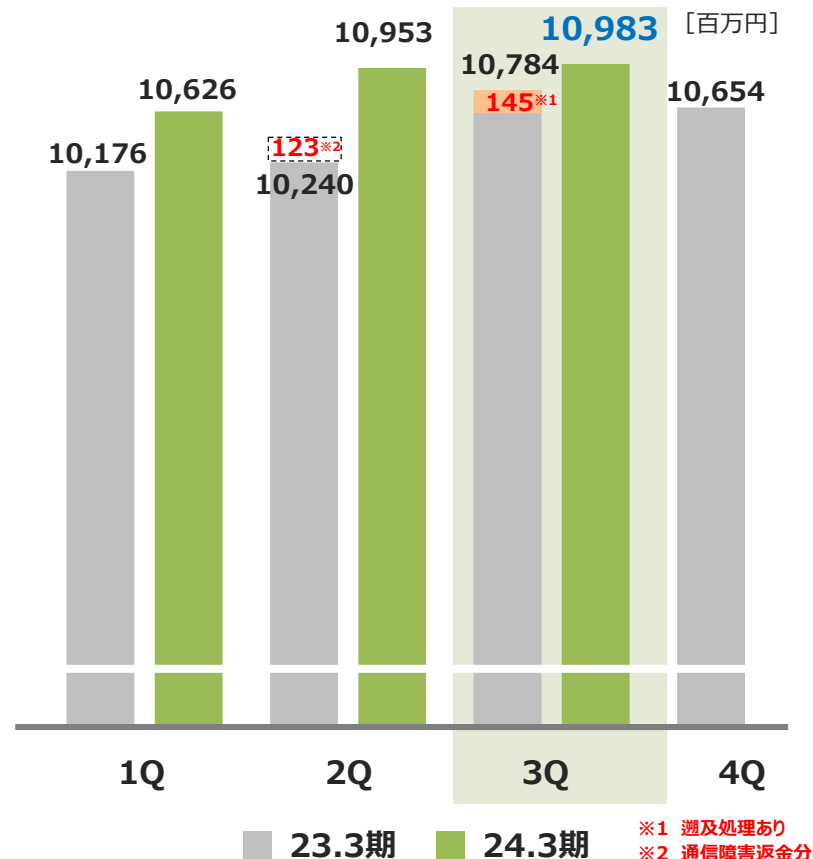
# マルチブランド付加価値・総合ARPU収入

3Qの付加価値ARPU収入は遡及除く前期比で6.8%増  
総合ARPU収入は同3.2%増

## ■ 付加価値ARPU収入



## ■ 総合ARPU収入



---

FTTH

*au* ひかり ちゅら  
ひかりゆいまーる

# FTTH回線概況

純増回線数は4,500回線と計画を上回る伸び  
累計回線数も順調に増加

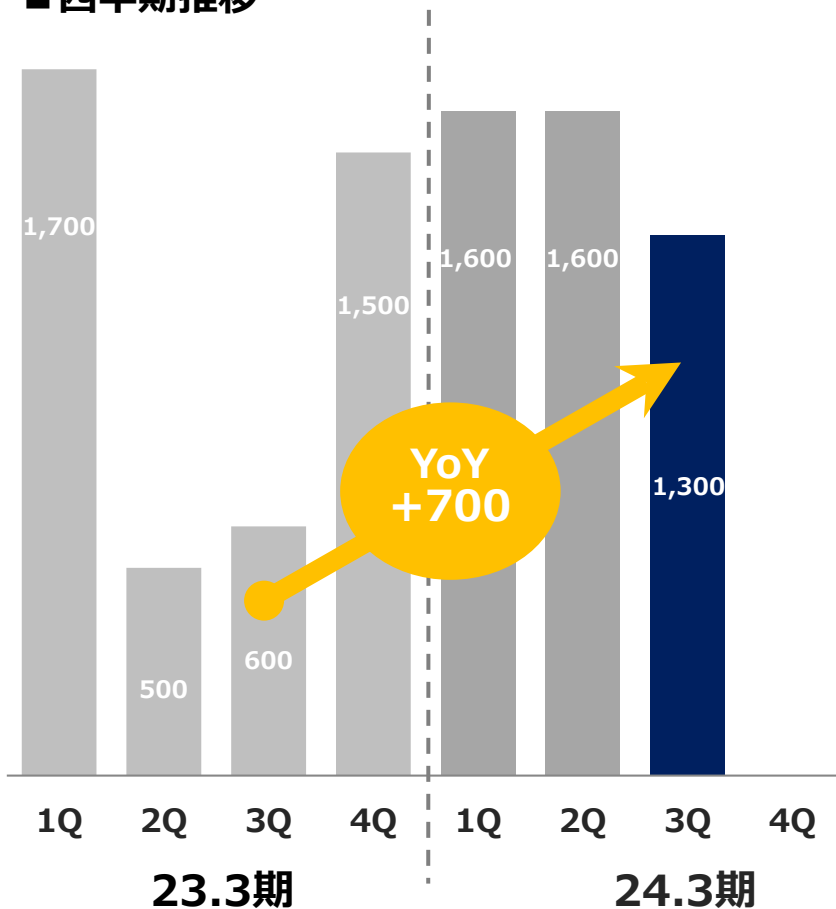
	23.3期 1-3Q	24.3期 1-3Q	増減	増減率
純増回線数	2,800	4,500	+1,700	+60.7%
累計回線数	117,600	123,600	+6,000	+5.1%

※純増回線数、累計回線数は百回線未満を四捨五入しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

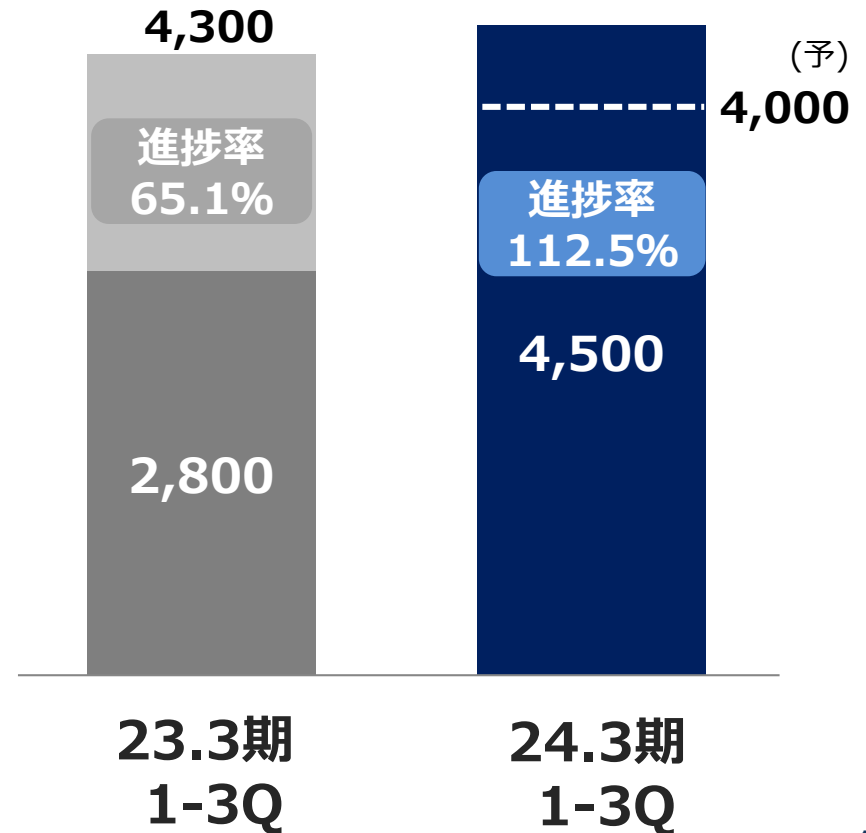
# FTTH純増回線数

3Qの純増は前期比2倍強の伸びとなり通期予想をクリア

■ 四半期推移



■ 通期予想に対する進捗



---

# ライフデザイン

*au* でんき

powered by 沖縄電力



沖縄電力



Our Mind, Timeless  
Our Challenge, Timeless

沖縄セルラー

# auでんき契約概況

**7,200契約の純増確保  
契約件数は前期比4.3%増加**

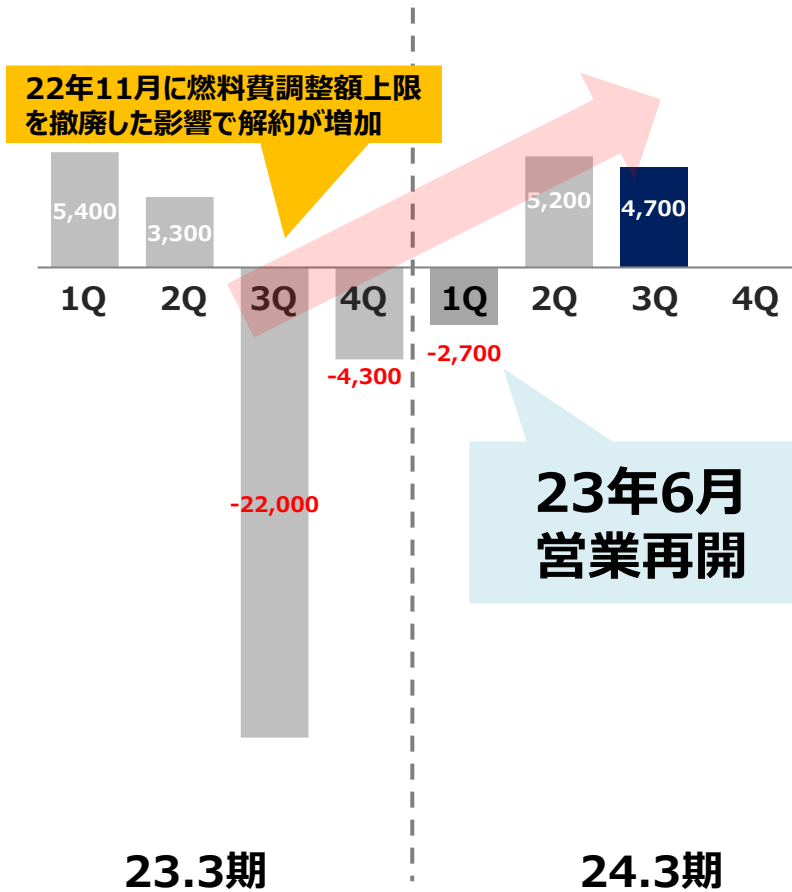
	23.3期 1-3Q	24.3期 1-3Q	増減	増減率
純増件数	-13,300	<b>7,200</b>	+20,500	—
契約件数	66,900	<b>69,800</b>	+2,900	+4.3%

※純増件数、契約件数は百契約未満を四捨五入しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

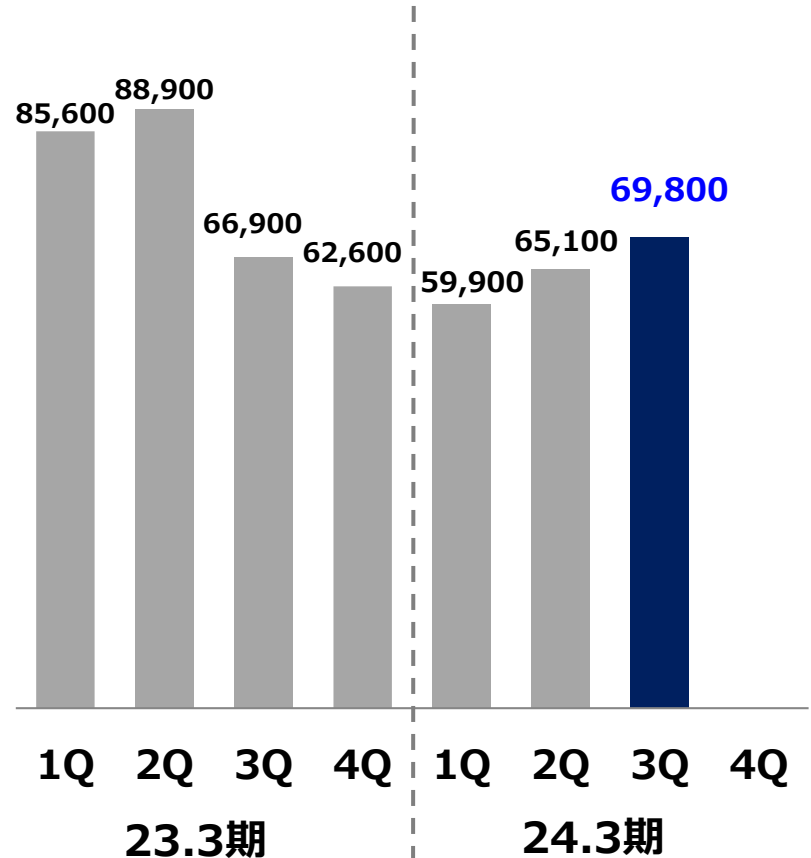
# auでんき純増契約数

6月からの営業再開により、2Qに続き純増維持  
契約件数は約7万契約まで回復

## ■ 四半期推移



## ■ 総契約件数推移



---

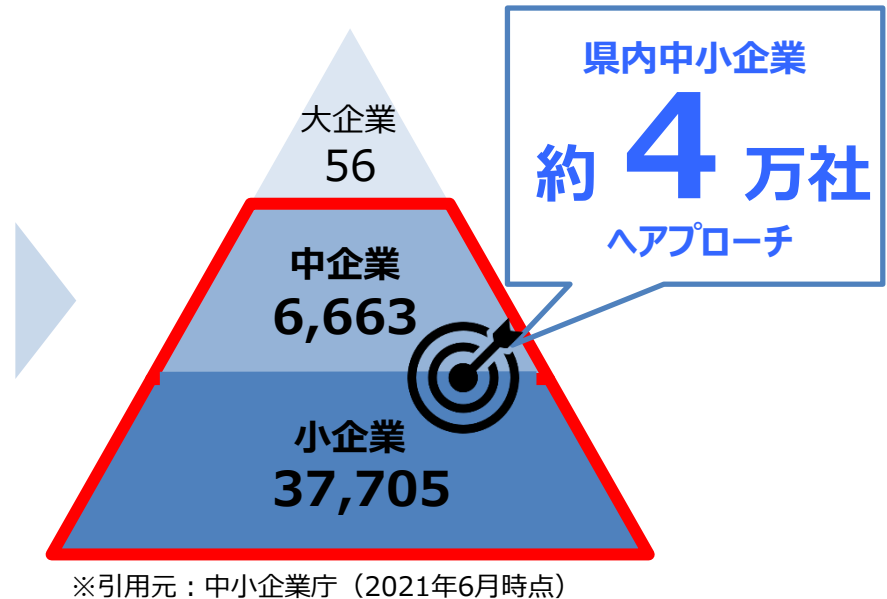
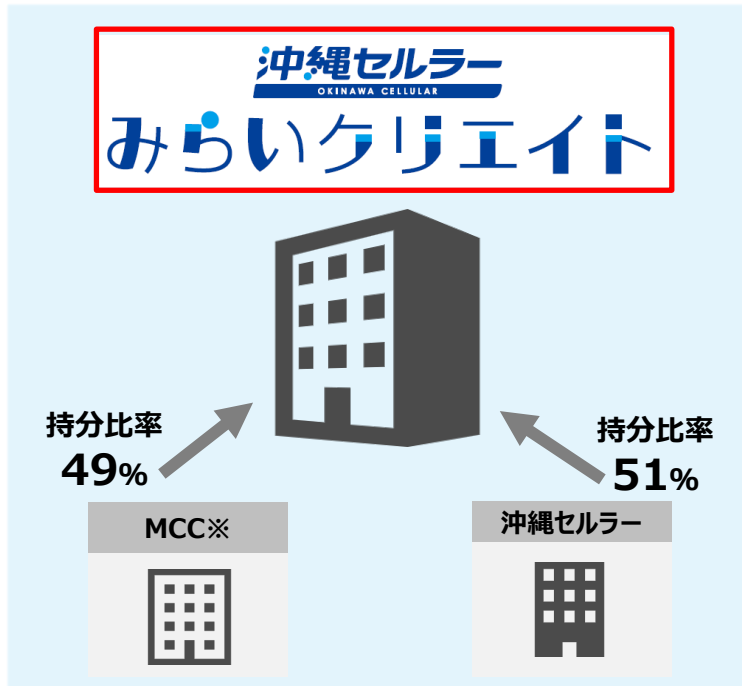
# 成長領域への取り組み

## ソリューション事業



# 成長領域への取り組み

## 中小企業向け営業強化により ソリューション事業の成長を加速



沖繩セルラー初のジョイントベンチャー設立。ソリューション事業を強化するほか、子ども向けプログラミング教室「Switch」など教育事業に取り組んでいく。（2023年11月30日設立）

# 成長領域への取り組み

## 自然災害など緊急時の通信インフラとして 県内自治体初 石垣市が「Starlink Business」を採用



■ 記者会見の様子（石垣市様）



「Starlink Business」は法人や自治体向けサービスとして、専用の高性能アンテナを使用し高速かつ安定した通信の利用が可能。引き続き、沖縄のBCP対策を推進していく。

# ESG・SDGsへの取組み

(環境・社会・企業統治) (持続可能な開発目標)



# 地元貢献への取り組み



子ども支援団体に  
300万円(23年度)を寄付



累計寄付額  
**32**百万円



累計寄付団体数  
**51**団体

2017年3月に開始した「沖縄セルラー子ども基金」の活動は今年で7年目  
今後も引続き、地元貢献への取り組みを推進

# サステナビリティへの取り組み

## 沖縄セルラー初 サステナビリティレポート発行 非財務情報を含む情報開示を充実化



重要課題 (マテリアリティ)

6つの重要課題 (マテリアリティ)

本業を通じたさまざまな社会課題解決に向けて、当社が優先的に取り組むべき課題として6つの重要課題 (マテリアリティ) を特定しています。持続可能な社会の成長に貢献し、中長期的に企業価値を向上させ、社会の経済を牽引する企業となるよう取り組んでいます。

6つの重要課題 (マテリアリティ)				
とステークホルダーのエンゲージメント向上				
1	2	3	4	5
通信を軸とした インノベーションの推進	安心安全で 豊かな社会の実現	ガバナンス強化による 経営基盤強化	カーボンニュートラルの 実現に向けた環境保全	多様な人材の育成と 働きかたの改善
提供価値				
本業の発展	信頼を軸とした 社会の発展に貢献する	持続可能な社会の 成長に貢献する	カーボンニュートラルの 実現	DX人材育成、 エンゲージメント向上、 働きかたの改善
サステナビリティ目標のIP1設定				

マテリアリティ選定プロセス

自社がKDDIグループとして、以下のプロセスでマテリアリティを特定しました。

STEP1 課題の抽出  
STEP2 重要課題の特定  
STEP3 重要課題の検証・決定

重要課題 (マテリアリティ) と SDGs 宣言との整合性

重要課題 (マテリアリティ)	SDGs 宣言	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
通信を軸としたインノベーションの推進	7	●																
安心安全で豊かな社会の実現	11	●																
ガバナンス強化による経営基盤強化	8	●																
カーボンニュートラルの実現と沖縄の環境保全	13	●																
多様な人材の育成と働きかたの改善	5	●																
ステークホルダーのエンゲージメント向上	17	●																

幅広いステークホルダーの皆さまに当社への理解を深めていただくことを目的に発行。  
サステナビリティ経営やマテリアリティに対する取り組みを総合的に報告。(2023年12月発行)

# 修正業績予想

# 連結損益（修正業績予想）

[百万円]	業績予想 通期	修正業績予想 通期	増減
営業収益	76,200	78,000	+1,800
営業利益	16,300	16,800	+500
当期純利益*	11,500	12,000	+500
EBITDA	23,200	24,000	+800

\*親会社株主に帰属する当期純利益

# その他業績（修正業績予想）

[百万円]	業績予想 通期	修正業績予想 通期	増減
フリーキャッシュフロー	13,000	16,300	+3,300
関係会社への 貸付増減額を除く	6,200	6,800	+600
設備投資(竣工)	8,500	8,500	—



# サービスデータ（修正予想）

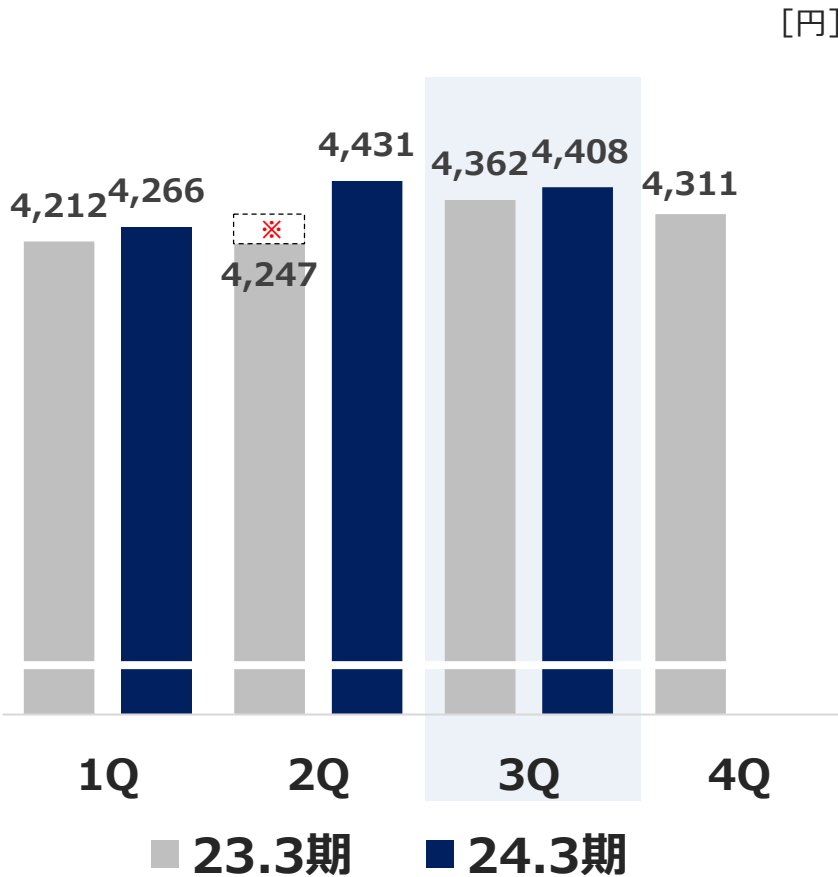
<b>モバイル</b>	予想 通期	修正予想 通期	増減
純増数	13,000	<b>14,000</b>	+1,000

<b>FTTH</b>	予想 通期	修正予想 通期	増減
純増回線数	4,000	<b>5,000</b>	+1,000

<b>auでんき</b>	予想 通期	修正予想 通期	増減
純増件数	10,000	<b>11,000</b>	+1,000

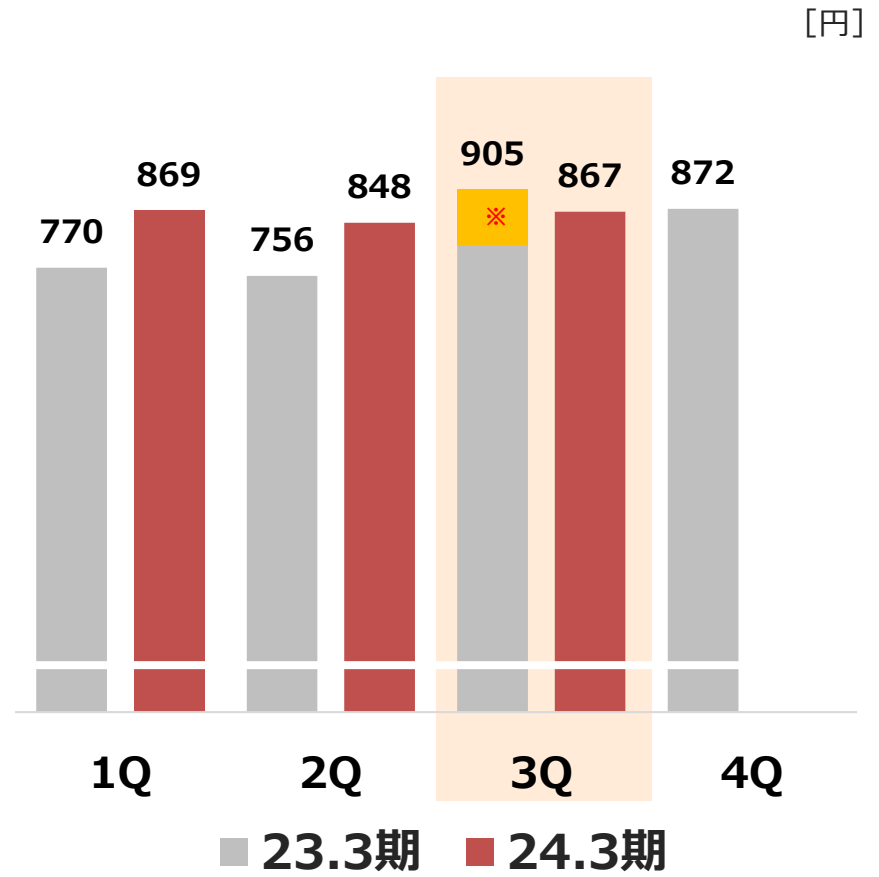
# (参考)マルチブランドARPU

■マルチブランド通信ARPU



※通信障害返金分 (63円)

■マルチブランド付加価値ARPU



※遡及処理あり (74円)

※HS (ハンドセット) : スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

# (参考) 業績の推移

(百万円)	17.3月期	18.3月期	19.3月期	20.3月期	21.3月期	22.3月期	23.3月期	24.3月期 1-3Q
	旧基準	旧基準	旧基準	旧基準	旧基準	新基準	新基準	新基準
営業収益	63,017	65,176	67,013	68,051	74,191	73,426	77,299	58,436
電気通信事業	43,924	45,177	46,357	48,167	50,762	49,849	49,287	37,756
附帯事業	19,092	19,999	20,656	19,883	23,428	23,576	28,011	20,680
営業利益	11,703	12,449	12,949	13,966	14,450	15,222	15,932	13,672
フリーキャッシュフロー	2,976	3,859	4,607	3,056	5,960	4,950	10,704	15,498
関係会社への貸付金増減額を除く	8,572	6,562	5,410	2,856	9,661	10,156	6,262	3,623
設備投資 (竣工ベース)	6,882	6,392	6,910	10,189	5,636	12,192	5,460	6,371
有利子負債残高	459	481	302	420	308	199	106	60

新基準：「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号  
2020年3月31日）等を22.3月期から適用



Our Mind, Timeless  
Our Challenge, Timeless  
**沖縄セルラー**

お問い合わせ先  
沖縄セルラー電話株式会社  
サステナビリティ経営推進部  
サステナビリティ経営推進グループ

T E L : 098-951-0639  
E-mail : oct-ir@au-mobile.com

- この配布資料に記載されている業績予想及び契約数予想等はいずれも、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績及び契約数は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、方法・目的を問わず、無断で複製・転載を行わないようお願い申し上げます。